

## 東毛広域幹線道路開通に伴う沿線住宅への振動、騒音、生活環境対策についての陳情

陳情者 玉村町大字下之宮327の15  
諏訪 正人

内容 東毛広域幹線道路の開通に伴い、南玉・下之宮地区の北側については、道路と民家が近く、振動や騒音により著しく生活環境が低下している。

住民の意見や要望が全く反映されないまま4車線化の工事が進行しており、誠意ある回答と早急な住民説明会の開催を玉村町議会に求めるものです。

### 総務常任委員会

趣旨採択 (賛成全員)

趣旨採択の理由 本工事は県の事業であり、現在暫定2車線の開通で騒音も基準値内とのことである。

しかしながら、町議会としても本陳情が住民の生活環境についての問題であり、趣旨は十分理解できることから、今後の4車線化工事の状況を注視していくとの意見が多くを占めました。

### 本会議

趣旨採択 (賛成全員)

## 安全保障関連法案の継続審議を求める陳情

陳情者 玉村町大字上福島1011の1 中沢 經吉

内容 現在、参議院で審議中である安全保障関連法案は憲法に違反またはその疑いがあり、国民の多数が反対または疑義を持つ法案である。よって、参議院での審議は慎重審議の上、継続審議とすることを求める意見書を国の関係機関に提出するよう玉村町議会に求めるものです。

### 総務常任委員会

採択 (賛成全員)

採択の理由 安全保障関連法案については、「反対や疑問の声が全国で高まっており、政府の国民に対する説明が十分に果たされていない」とは言えず、慎重に時間をかけた審議が必要である。また、政権与党の横暴なやり方に対し自重を求める」との意見が多くを占めました。

### 本会議

採択 (賛成多数)

### 反対です

この安全保障関連法案は、わが国の国際社会における姿勢と行動を明らかにするとともに、わが国への侵略を未然に防止する可能性を大きくするものであり、最近の国際情勢の変化を見ると、一刻も早く成立させるべきである。継続審議と言ってしまうと情勢であり、本陳情には反対である。(町田宗宏議員)

### 賛成です

私は、遺族の一人であり絶対戦争は繰り返してほしくないと考えているが、この安全保障関連法案によって、戦争になる可能性は十分あると思う。現在、世論の8割がこの法案に反対しており、無理にこの法案を通せば必ず反動があると思う。自民党に自重を求めるためにも本陳情に賛成する。(島田榮一議員)

### 本会議

原案可決 (賛成多数)

国へ意見書を提出

## 安全保障関連法案の継続審議を求める意見書(要旨)

政府は、集団的自衛権の行使を容認する内容を含んだ安全保障関連法案を提出したが、国民が納得できる十分な審議が行われないまま、衆議院特別委員会及び衆議院本会議で採決された。

現在、参議院で審議中であるが、現段階においても法案の不明瞭な点が多く、政府の説明も二転三転し、国民への説明責任も十分なされたとはいえない状況である。

このような状況下において、本法案に対して反対や疑問の声が全国で高まっており、国民に対する説明責任が十分に果たされているとは言えず、慎重に時間をかけた審議が必要であると思われる。

政府には、国民の疑問や不安を真摯に受けとめ、この法案を継続審議とするよう要請する。

平成27年9月16日

衆議院議長 様  
参議院議長 様  
内閣総理大臣 様  
防衛大臣 様

(議長は賛否が同数の時に表決に加わりません)  
(審議した議案等の一覧と審議結果はホームページに掲載しています)

〈賛否が分かれた議案の内訳〉 賛成：○ 反対：×

議案名	結果	渡俊	辺彦	石國	内雄	笠則	原孝	齊嘉	藤和	備前久仁子	島久仁子	筑あけみ	井	島榮	田一	町宗	田宏	三美恵子	友	高茂	橋樹	浅武	見志	石眞	川男	宇治	津宣	木宣	川宏	端和	柳浩	沢一	
		安全保障関連法案の継続審議を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情審査意見書提出	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
原案可決	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

こんな議案を審議しました

そこが聞きたい一般質問

委員会のついで

その他